

令和6年度 石川県能登中部保健所運営協議会 議 事 録

日時：令和7年3月6日（木）14：00～15：30

場所：能登中部保健所（保健福祉センター）大会議室

1. 開会

所長あいさつ

保健所運営協議会は地域保健法及び県の条例に基づき設置されており、本日まで出席の委員の皆様からの忌憚のないご意見をいただき、今後の地域保健及び保健所の運営に反映させていくことを目的にしている。

委員の皆様におかれましては保健所の事業全般についてご意見を頂ければと思う。

地域に根ざした保健所としてその活動をより一層推進していきたいと考えているのでご指導、ご支援のほどよろしくお願いする。

2. 委員紹介及び保健所職員紹介

3. 委員長選出

4. 議事（ⅠからⅤについて事務局より保健所での取り組み等について説明）

Ⅰ 健康危機管理について

Ⅱ 食中毒発生予防対策について

Ⅲ いしかわ動物愛護センターについて

Ⅳ 感染症対策について

Ⅴ 結核対策について

5. 質疑応答

健康危機管理について

【委 員】

災害の対応で食事は多少我慢できるかもしれないが排泄は大変だったと思う。その辺りを聞かせてほしい。

【事務局】

トイレは市町が避難所と併せて係わっていたと思う。

保健所でも医療福祉調整本部に経済産業省の支援で支援者、近所の避難者が使えるように、保健所の前に仮設トイレを20基（洋式で女子12、男子8）設置した。

感染症対策について避難所のトイレも医療班が回って感染症に注意してくださいとお伝えしていたため、保健所の仮設トイレでは最低1日2回清掃、別にノロウイルス対策でドアノブを次亜塩素酸ナトリウムで1日2回拭き、汚物、吐物を見つけた場合は保健所にお知らせくださいと貼り紙をした。手洗いについてもアルコールの消毒では不十分とのことで、水のタンクで流水を使って洗剤で洗えるように準備した。保健所でここまでやっている所以避難所でも手洗いの徹底をお願いした。

七尾市、志賀町の避難所や役場、保健所に水の循環式の手洗器を設置していただいていた。また当所でも水が無くてもペットボトルの水を使用できる流水式の手洗器を設置した。また避難所ではアルコールスプレーではなく流水で洗ってほしいとお伝えした。避難所等のトイレの管理をお願いしてきたが、全てのトイレについて把握はできていない。

トイレの問題は大変で、七尾市でも20数カ所、経済産業省の支援を受けて支援者、避難者が使える仮設トイレを設置したと聞いている。

動物愛護について

【委員】

一時期、地域猫が話題になったが、自分の住んでいる地域でも地域猫の件で地域の人どうしの関係が悪くなったことがある。地域猫と動物愛護の関係はどうか。

【事務局】

野良猫が多くなっているとの相談は増えている。地震後、餌やりをしていた人が被災していなくなって猫が増えているという情報がある。

餌をやらないでという反発があるので増えない対策が一番大事。

地域猫活動をする方々には地域猫とするために捕獲する活動であれば動物愛護センターで捕獲檻を貸し出し、避妊去勢手術をしたことを報告してもらっている。

野良猫が増えると畑を荒らす、臭い、鳴き声の苦情が多くなるので、動物愛護センターと保健所動物愛護班とで協力して野良猫がこれ以上増えないよう普及啓発を行っている。

【委員】

保護対象になるのは、怪我、病気の動物か。

【事務局】

動物がケガをしているとの情報があれば、保健所動物愛護班が保護をしに行く。ケガをしている場合は獣医に連れていく。飼い主が見つければ飼い主に、飼い主が見つからなければ動物愛護センターで里親を見つけることになる。

【委員】

地域猫のお世話をしている方が野良猫を避妊・去勢手術に連れて行っていた。野良猫の場合は避妊・去勢手術に補助金があるのか。

【事務局】

避妊・去勢をするために補助金を出している市町がある。

避妊・去勢をする際に地域猫活動の一環として補助金を出しているボランティア団体があると聞いている。

感染症対策について

【委員】

自分が児童福祉施設に勤務しており感染状況や流行が羽咋市を通じてFAXで送られてくるので感染の未然防止にととても役立っている。ありがとうございます。

【事務局】

保健所には、保育園や市町からの感染報告が徹底されているため、一緒に助言・指導させていただいている。

その他

【委員】

最近、能登中部の呼称が能登南部に変わったか。

【事務局】

県の医療圏構想では能登中部であり変わってはいない。

気象情報では能登北部を除く能登地区を能登南部と呼んでいる。